

和泉市市民活動推進支援事業支援対象団体エントリーシート

令和6年 9月 20日

和泉市長 あて

団体名 和泉だんじり大連合青年部

代表者名 横田 大治

所在地 和泉市阪本町202-12

電話番号 090-5137-6065

和泉市市民活動推進支援金の交付を受けたいので、和泉市市民活動推進支援金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

事業名	和泉だんじり祭り継承事業	
申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> ■地域活性化コース	<input type="checkbox"/> ステップアップコース
事業費総額	<u>2,200,000</u> 円 (うち、対象経費 <u>2,012,000</u> 円)	
支援金交付申請額	<u>800,000</u> 円	

1. 添付資料

- (1) 団体概要調書（様式第2号）
- (2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
- (3) 事業計画書（様式第3号）
- (4) 収支予算書（様式第4号）
- (5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第2号（第7条関係）

団体概要調書

フリガナ	イズミダンジリダイレンゴウセインブ		
団体名	和泉だんじり大連合青年部		
団体の目的	「各町の親睦を深め、祭礼関係者のみならず、だんじり祭りを観覧される方々も安全に楽しく過ごすことのできる環境をつくり、だんじり祭りという文化を後世に伝える」ことを目的とします。		
市内事務所の所在地	〒594-0052 和泉市阪本町202-12 【専用事務所・ <input checked="" type="radio"/> 住居と兼用・その他（　　）】		
	電話	090(5137) 6065	FAX
フリガナ	ヨコタ タイジ		
代表者氏名	横田 大治		
連絡先 ※この申請について問い合わせをしたときに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ ヨコタ タイジ	電話	090(5137) 6065
	横田 大治	FAX	(　　)
	(住所) 上記事務所以外に資料送付を希望する場合はご記入ください。		
設立年月	平成16年 月	主な活動地域	国府・黒鳥・芦部・和気・伯太校区
会報等の発行	有(　回発行) • <input checked="" type="radio"/> 無	会員数	1,800人
メールアドレス	[REDACTED]		
ホームページ	http://		
主な事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・だんじり祭り開催時の観客等の安全対策 ・清掃活動や仮設トイレ、ゴミ箱設置による環境対策 ・ポスター、パンフレット等の配布によるPR活動 ・社会貢献活動（献血200名、事業実施日の招待席の設置） 		
主な活動の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・だんじり祭り開催時の観客等の安全対策 ・清掃活動や仮設トイレ、ゴミ箱設置による環境対策 ・ポスター、パンフレット等の配布によるPR活動 ・社会貢献活動（献血200名） 		
国・府・市及び各種団体等からの他の補助金及び委託実績 (過去3年間の実績を記載)	年度	名称	金額(円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

1 事業名	和泉だんじり祭り継承事業		
2 申請コース	(1) 公益活動支援コース <input type="checkbox"/> チャレンジコース <input type="checkbox"/> ステップアップコース (2) 地域活性化コース <input checked="" type="checkbox"/> 地域活性化コース		
3 事業の必要性（※別紙添付可）			
①事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等 <ul style="list-style-type: none"> ・伝統文化であるだんじり文化の継承 ・地域コミュニティの衰退をだんじり祭りを通じて活発化 ・少子高齢化による担い手の減少 ・他市からの転入者へ和泉のだんじり文化に対する理解を得ること ・増加する観覧客への十分な安全確保と対策 ・各校区・町会・自治会間が連携した地域活性化 ②事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果 <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの醸成 ・地域及び地域経済の活性化 ・伝統文化の継承 ・周辺地域への交通渋滞緩和と混乱防止 			
4 事業内容（※別紙添付可）			
<p>年々変化する課題（安全・環境・交通・地域の対策）に毎月1回の会議で協議する事で改善・検討を継続し、各地域の連携を強化し事業を計画・実施する。</p> <p>若年世代を対象に献血活動や各地域での清掃活動へ継続して参加する事で地域コミュニティの強化と地域活性化を図り、活動に対する理解を得る事に努める。</p> <p>また安全対策を十分に行い招待席の設置と利用の促進・子供からお年寄りまで楽しめる屋台・露店数の増加・SNSを利用した事業内容の発信等を積極的に行いだんじりを通じて少子高齢化や地域コミュニティの衰退を防ぎ、地域の発展に貢献しながら伝統あるだんじり祭りを継承していく。</p> <p>令和6年度も、5年度同様に幼稚園児に招待券（ヨーヨー釣り等の無料券付）を配布したくさんの子どもに楽しんでいただけた。昨年の反省にあった招待席の空席についても、園児のみならず各町会に積極的に発信し利用を促し多くの方に利用していただけていたので、継続して利用しやすい環境を準備していただきたい。また、曳行コースの改善で更に観覧しやすい環境となったが年々増加している観客が集中し、ゴミ箱増設等の対応を行ったが予想以上の量となっていた。7年度は、継続して子どもからお年寄りまで楽しめる出店・露店のエリアの増設、観覧者がより観覧しやすい環境、ゴミ環境美化の対策を検討しさらなる集客につなげていく。当事業は昨今の経済不況や物価高騰もあり地域が疲弊する中、この支援金を受け継続可能な事業となっており、支援金がなくなれば地域への負担が増加するだけでなく活動も縮小・廃止が予想される為、消耗品等の経費削減に努力しつつ、会議にて検討を重ね新たな取り組みとアイデアでこの継承事業で地域コミュニティを醸成し地域活性化につなげていきたいと考えます。</p>			
②実施期間（日時）	10月第2土曜日、第2日曜日		

③実施場所	和泉府中駅前を中心とした府中町全域
④主な対象者	和泉市民及び市外からの観客
⑤参加予定者数	参加予定者 祭礼関係者 約 3,600 人 観客 約 20,000 人
⑥告知方法	ポスター、パンフレットの配布等

5 事業スケジュール

次期（月）	内容
2月 第1土曜	18町会長会議
2月～9月 第1土曜	// (9月迄毎月実施)
7月	献血活動
10月 第2土曜	事業実施
第2日曜	//

6 審査項目からみた事業の自己PR ※要綱別表第2審査基準参照

（実施事業について、どういう点が優れているかなどを審査項目ごとに記入してください。）

①公益性	当事業の会員は 1800 人と多く例年、各地域の清掃活動への参加と年一回若年層を対象に献血活動へ 200 名の参加を継続して行っています。また各地域の連携を強固にする事で少子高齢化や地域コミュニティが衰退していくなかコミュニティの醸成に寄与し、更には地域活性化につながる。
②継続性	本事業継続は、平成 16 年に設立し 21 年の歴史と伝統を継承する事業でこの和泉だんじり祭りの継承は地域の活性化はもとより、地域コミュニティの強化が犯罪防止にもつながる事業です。
③実行性	事業代表は 18 町持ち回りによる当番制で選出し、役員は 3 地区（府中地区、黒鳥・伯太地区、郷荘地区）から役員が選出される。役員は不平の無い組織運営を心掛けると共に当番町が主体となりスケジュールや運営予算を決定する。費用は各町より会費徴収して行われ運営会議は、毎月 1 回行い各町の連携強化と共に安全対策や環境対策を検討・実施しています。
④協働性	事業には町会同士連携して取り組んでおり、祭礼期間だけでなく年間を通して市民の理解を深めるように「献血」「清掃」「地域の警備」等の活動への積極的な参加に努めています。また、幅広い世代が参加する為、世代間交流や地域コミュニティの強化に繋がります。
⑤公開性	幅広い年代へ広くアピールする為、SNS による活動内容の発信やだんじりポスターの作成とだんじりパンフレットを作成し配布している。また、市内のイベント（いずみ夏祭り）への露店出店も機会があれば、積極的に行っている。
⑥発展性 (先駆性・ 展開性) (集客性)	歴史と伝統を継承する事業であり、子供からお年寄りまで多くの市民が楽しむことができる当事業は、安全対策にもしっかり取り組み、改善・検討を繰り返し開催される。各地域の繋がりを強固な物としこミュニティを活性化する事で地域の発展を担う事業である。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

様式第4号（第7条・第15条関係）

収支予算書

事業の名称： 和泉だんじり祭り 繙承事業

1. 【収入】

(単位：円)

項目	金額	積算根拠
支援金	800,000	和泉市市民活動推進支援金
自主財源	1,400,000	団体会計
合計	2,200,000	

2. 【支出】

(単位：円)

費目	金額	積算根拠(数量、単価等)
報償費	150,000	献血参加賞(和泉市市民活動推進支援事業入りタオル350枚)
消耗品費	50,000	事務用品、ブルーシート、ごみ袋等
印刷製本費	570,000	ポスター 2,200部(A1カラー片面) 観覧席招待券、会議資料印刷費
役務費	5,000	振込手数料
委託料	550,000	招待席設置撤去、ごみ収集運搬、警備
使用料及び賃借料	687,000	AED・仮設トイレ設置撤去費(仮設トイレ汲み取り費含む)・GPSレンタル料
食糧費(対象外)	100,000	会議賄等
使用料及び賃借料 (対象外)	88,000	会議室使用料
合計	2,200,000	
対象経費	2,012,000	

※費目は、別表第3(第10条関係)に記載されているとおりに記載してください。

※実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書等を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。